

伝統の校舎
最後の学校祭

- ・学力テスト結果概要
- ・予防接種のお知らせ
- ・国民健康保険／介護保険
のお知らせ

\ スマホデビュー応援！ /
QRコードの読み取り方

読み取り手順を参考に読み取ってみましょう！

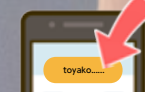
読み取り手順 ※機種によって操作方法が異なります



- 1 カメラアプリや
QRコード読み取り
アプリを起動する
- 2 カメラをQRコ
ードに向ける



- 3 表示されたア
ドレスを押す



(QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です)



中村 和穂ちゃん
わのん
悠佑さん・美佳さん
7月15日生 温8区



福井 葉七ちゃん
はな
克弥さん・史華さん
7月23日生 虻7区

100歳 おめでとう



上埜 美智子さん

上埜美智子さん(5町内)が8月1日に100歳の誕生日を迎えたことを記念し、下道町長が8月27日に介護医療院なのはな(洞爺温泉病院内)を訪問してお祝い金と花束を贈呈、長寿を祝福しました。



国勢調査にご回答ください！

10月16日までに調査票の提出がなかったり、内容に不備があった場合、調査員か町職員が世帯を再訪または連絡する場合があります。ぜひ回答にご協力をお願いします。

■企画財政課広報統計係

☎ 74-3004 (FAX 74-2121)

メール: kohotokei@town.toyako.hokkaido.jp



人口と世帯の動き

	(先月比)
男	3,628人 (-1)
女	4,211人 (-12)
計	7,839人 (-13)
世帯	4,771世帯 (-5)
< 8月31日現在 >	



目次

- pickup news
ヒグマ対策机上訓練開催
ワンポイント手話
- 高齢者インフルエンザ・新型コロナ
ワクチン予防接種のお知らせ
- 令和6年度 介護保険の状況
- 国民健康保険からのお知らせ
- 全国学力・学習状況調査の結果概要
- まちのわだい
- お知らせ
防災とやこ
心からおくやみ申し上げます
わたしのうた
- 通級による指導の実施
- さわやかだより
受けて安心！ 特定検診・がん検診
- 読書の家から
地域おこし協力隊通信 vol.89
- 消防だより
- 世界へ発信！ 2つのユネスコ遺産
- イベントカレンダー
- spotlight
月浦獅子舞保存会
東奔西走／町公式LINEを友だち追加！



今月の表紙

虻田中学校の学校祭が9月に行われました。同校は来年度から虻田小学校に移転するため、現在の校舎では最後の開催となり、合唱では生徒が大きな歌声を響かせていました。



ヒグマ対策机上訓練 開催



道 内各地で発生しているヒグマによる事故を防ぐため、ヒグマの出没を想定した机上訓練が8月、洞爺総合センターで行われました。

ヒグマ対策の机上訓練は西胆振では初めて行われ、町のほか伊達警察署、胆振総合振興局、北海道猟友会伊達支部から12人が参加しました。

伊達警察署虻田交番の渡辺誠志所長が道内で近年発生したヒグマが原因の人身被害の件数などを説明した後、グループに分かれて机上訓練を行いました。

机上訓練は、5月の早朝に西山火口の散策路でヒグマ1頭を目撃したとの110番通報が入った状況を想定して行われました。

各グループからは、役場、警察、猟友会の通報後の適切な対応について意見がありました。ヒグマが早朝に目撃された場合は、子どもの通学時間が近いので、迅速な周知が必要との意見も挙がりました。

ワンポイント 手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第74回目は社会教育課藤川安永です。
■問合せ 健康福祉課福祉支援係 ☎ 76-4006



右手の親指と人差し指の指先をくっつけ、左側に移動しながら開き、最後はまた閉じながら元の位置に戻します。

高齢者インフルエンザ・新型コロナワクチン

予防接種のお知らせ



10 月より、感染や脳炎・脳症・肺炎などの重症化の予防のためのワクチン接種を実施しています。インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは同時接種が可能です。(医療機関により同時接種ができない場合があります。詳しくは医療機関にお問い合わせください。)

■問合せ 健康福祉課 (☎ 76-4006)

	インフルエンザワクチン	新型コロナワクチン
対象者	洞爺湖町に住民票がある人が対象です。 ① 満 65 歳以上の人 ② 60 ～ 64 歳で一定の障がい(※)のある人 ※一定の障がい(次の疾患で身障1級相当)…「心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能に自己の身の身の日常生活が極度に制限される程度の障害」または「ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害」を有する人が該当します。接種当日に身体障害者手帳を持参してください。	
接種期間	10 月 1 日～令和 8 年 1 月 31 日	10 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日
	医療機関によって異なる場合があります	
料金	1,500 円 (1 回のみ)	4,500 円 (1 回のみ)
接種料金の免除	生活保護世帯・町民税非課税世帯の人は無料です。接種時に①～⑤いずれかの書類を窓口へ提出してください。 ①生活保護世帯証明書(無償)⇒健康福祉課(さわやか)・洞爺総合支所・洞爺湖温泉支所で交付 ②非課税証明書(無償)⇒健康福祉課(さわやか)・洞爺総合支所・洞爺湖温泉支所・役場住民税務課で交付 ※交付申請の際は身分が証明できる書類を持参してください ③後期高齢者医療資格確認書(コピー)⇒適用区分「区分Ⅰ」または「区分Ⅱ」の人 ④重度心身障がい者医療費受給者証(コピー)⇒左上の丸の中に【老初】と記載されている人 ⑤介護保険納入通知書(コピー)⇒世帯市町村税状況が「非課税」の人 ※③～⑤のコピーは病院では行いません。事前にご自身で準備してください。必ず氏名と上記の要件が入るようにコピーしてください ※インフルエンザと新型コロナのワクチンを同時接種する場合、提出する証明は 1 枚ですが、別の医療機関や別の日に接種する場合、それぞれ証明が必要です(非課税証明書のコピーは不可)	
接種回数	1 回 (接種期間内であっても、2 回目は全額自己負担となります)	



注意事項

- ・洞爺湖町からインフルエンザワクチンや新型コロナワクチンの接種券は送付しません。医療機関に予約票がありますので、接種当日に医療機関で記入してください
- ・定期接種対象の人が、接種期間外に接種すると全額自己負担となりますのでご注意ください
- ・予防接種は、町の指定医療機関での個別接種になります。実施医療機関は次のページをご覧ください
- ・接種の予約は実施医療機関にて行います。直接医療機関にお問い合わせください

洞爺湖町内のインフルエンザ・新型コロナワクチン実施医療機関

医療機関名	電話番号	実施日	インフル エンザ	コロナ (使用ワクチン)	備考
石田内科胃腸科	76-3838	火～金⇒8:30～11:00、 13:30～17:00 土 ⇒8:30～11:00	○	×	【要問合せ】 ・11月1日から開始
洞爺協会病院	74-2555	月～金⇒診療時間内	○	○ ファイザー	・10月20日から開始 ・問合せは平日13:00～16:00
ひじり在宅クリニック	76-4838	水・金⇒8:30～10:30	○	○ 武田	【要予約】 ・対象は内科外来定期通院患者のみ
峰村内科クリニック	76-1515	月・火・金⇒8:30～11:00、 13:30～16:30 水 ⇒8:30～11:00、 13:30～17:00 木 ⇒8:30～11:00	○	×	・10月15日から開始 ・診療時間1時間前に受付終了(時間厳守) ・予診票をご自身で記入できない人は自宅で記入するか付き添いの人の同伴
洞爺温泉病院	87-2311	月～金⇒9:00～11:45、 13:30～16:00	○	○ ファイザー	・10月14日から開始
洞爺湖温泉診療所	73-2220	水 ⇒13:30～15:00	○	×	【要予約】 ・10月22日から開始 ・対象は外来通院患者のみ
洞爺ファミリークリニック	76-3239	診療時間内 (土曜日除く)	○	×	【要予約】WEB・窓口 ・10月14日～12月26日 ・対象は18歳以上の定期通院患者のみ

洞爺湖町外での接種を希望する人へ

- 伊達・豊浦・壮瞥の医療機関でも同様に接種できますので、事前に直接医療機関へご確認ください
- 洞爺湖・伊達・豊浦・壮瞥以外の施設などに入所や入院中で、予防接種を希望する場合は、入所・入院中施設の接種担当へご相談ください（接種前に管外接種の手続きが必要です）

▼洞爺湖町ホームページ



◎ 64 歳以下の方は、任意の予防接種となります

- ・医療機関により接種料金が異なりますので、医療機関へご確認の上接種を受けてください
- ・新型コロナワクチンは、メーカーや年（月）齢により接種回数が異なります



「子どもインフルエンザワクチン接種費用」の助成を行っています

- **助成期間** 町内医療機関は10月1日～令和8年3月31日、町外医療機関は10月1日～令和8年2月28日まで
- **対象** 洞爺湖町に住民票がある中学生以下の人
- **医療機関** 洞爺協会病院、石田内科胃腸科、峰村内科クリニック、洞爺ファミリークリニック

※受付時間など詳細につきましては洞爺湖町ホームページをご覧ください⇒

※町外の医療機関で接種する場合は一旦料金を支払っていただき、申請により還付いたします。還付の申請方法など、詳しくは健康福祉課までお問い合わせください



洞爺湖町
ホームページ

支え合いでいつまでも安心な暮らし 令和6年度介護保険の状況

■問合せ 介護高齢課介護保険係 (☎ 74-3001)

■要介護（支援）認定者数 (令和7年3月31日現在)

区分	要支援		要介護					計 (前年度差)
	1	2	1	2	3	4	5	
認定者数 (人)	99	92	187	110	74	72	75	709 (+16)

■居宅介護サービス利用者数 (令和7年2月サービス提供分) (訪問介護、通所介護、短期入所、福祉用具貸与など)

区分	要支援		要介護					計 (前年度差)
	1	2	1	2	3	4	5	
受給者数 (人)	58	44	100	45	26	17	15	305 (-5)

■地域密着型介護サービス利用者数 (令和7年2月サービス提供分) (グループホーム、小規模特養、小規模通所介護)

区分	要支援		要介護					計 (前年度差)
	1	2	1	2	3	4	5	
受給者数 (人)	0	0	23	12	16	13	10	74 (-13)

■施設介護サービスの利用者数 (令和7年2月サービス提供分)

区分	介護老人福祉 施設(特養)	介護老人 保健施設	介護医療院	計(前年度差)
受給者数 (人)	97	28	46	171 (+7)

■介護サービスの利用に対する保険給付費

サービスの種類	保険給付額
居宅サービス	2億1938万1187円
訪問サービス	6490万2596円
通所サービス	8013万4493円
短期入所サービス	264万2232円
福祉用具・住宅改修サービス	1724万6093円
特定施設入居者生活介護サービス	1639万2693円
居宅介護支援・介護予防支援	3806万3080円
施設サービス	5億9780万3458円
地域密着型サービス	1億9535万5603円
その他の給付	8697万6642円
高額介護・医療合算サービス	3710万8763円
特定入所者介護サービス	4986万7879円
審査支払手数料	76万5364円
計	11億28万2254円 (前年度差 + 2414万5133円)

■地域支援事業にかかった費用

地域支援事業は、高齢者介護予防や介護が必要な状態になっても自宅で生活を続けられるように支援するための事業です。(地域包括支援センター人件費など含む)

事業の区分	費用額
介護予防・日常生活支援総合事業(介護予防教室など)	1782万9410円
包括的支援事業(包括の運営、生活支援体制整備など)	3423万1179円
任意事業(紙おむつなどの支給、適正化事業など)	85万3128円
計	5291万3717円 (前年度差 - 184万7511円)

介護 保険制度は、介護が必要になった高齢者などがサービスを利用したときに、利用料の9割(一定以上の所得がある人は8割、現役並みの所得がある人は7割)を保険給付する制度です。保険からの給付費は、65歳以上の人が納める介護保険料と40〜64歳までの人の医療保険に加算される介護分を合わせて約半分、残りの約半分以上を国・道・町の負担金でまかなっています。超高齢社会の中、町でも要支援・要介護の認定者数、介護給付額は年々増加しています。高齢者が安心して暮らせるよう、社会全体で支える仕組みになっているので、皆様のご理解とご協力をお願いします。また、保険料の負担を軽減するため、一人ひとりができるだけ長く健康でいることも大切です。ぜひ、日頃から健康管理や適度な運動を心がけましょう。

◎**介護保険料について**
徴収方法は、年金から天引きされる特別徴収、町から送付される納付書で納める普通徴収があります。
・介護保険料の令和6年度分の収入額は約2億1809万円で、収納率は99・69%でした。
◎**介護保険被保険者数(令和7年3月31日現在)**
・第1号被保険者数(65歳以上) : 3361人

介護保険の負担を抑えるためには、みんなが健康でいることが大切です！

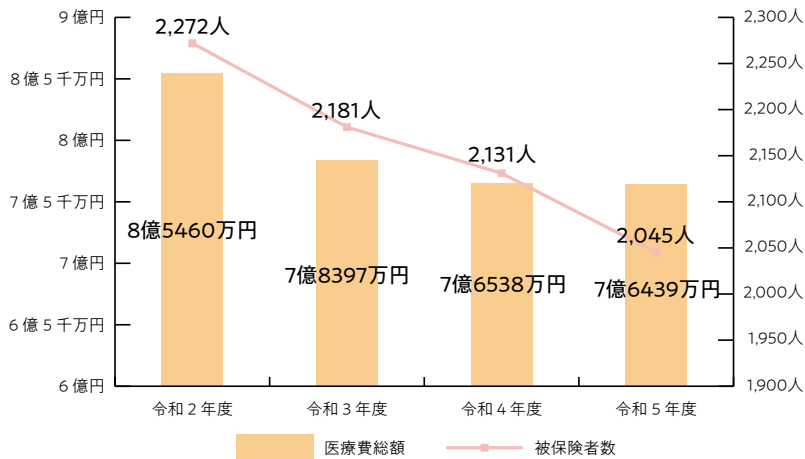


私たちの健康をささえる

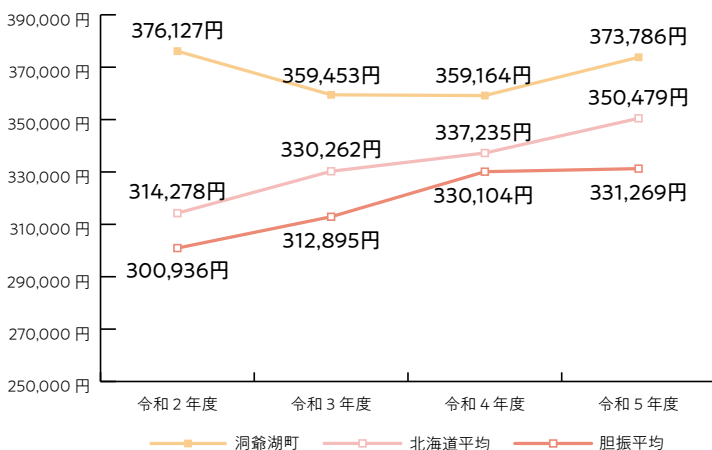
国民健康保険からのお知らせ

■問合せ 住民税務課国民健康保険係 (☎74-3002)

医療費総額と被保険者数の推移



1人当たり医療費の推移



(出典：北海道国民健康保険団体連合会提供の「各種医療費分析資料」)

◎医療費の状況

洞爺湖町国民健康保険の令和5年度(2023年度)の医療費は、7億6439万円です。

私たちは、日ごろ健康でも、いつ、どんなときに病気やケガをするかわかりません。そんな時に備えて、加入者の皆さんが普段から保険税を出し合って医療費に充てる助け合いの制度が「国民健康保険制度」です。
平成30年度から北海道も運営に加わり、洞爺湖町とともに地域の健康生活を支えています。

特定健康診査(集団健診)・みなし健診を受けた人には、とうやコイン600コインと町指定ゴミ袋20リットル10枚をお渡しします！(コインは後日付与)



◎要素別順位表

令和5年度(2023年度)合計では、受診率を除く各指標で、全道・胆振平均を上回っています。特に、1人当たりの医療費は、全道・胆振平均と比べて大きく差があります。

令和5年度 (2023年度)		洞爺湖町	北海道(177)		胆振(11)	
			順位	北海道平均	順位	胆振平均
入院	1人当たり医療費	221,259円	23位	181,208円	1位	184,682円
	1人当たり受診回数 (受診率)	0.35回	28位	0.28回	2位	0.31回
	1件当たり日数	18.62日	6位	15.59日	1位	16.86日
	1日当たり医療費	34,087円	143位	40,795円	5位	35,189円
入院外	1人当たり医療費	132,145円	73位	140,988円	1位	123,358円
	1人当たり受診回数 (受診率)	8.07回	75位	8.28回	1位	7.78回
	1件当たり日数	1.27日	128位	1.38日	7位	1.33日
	1日当たり医療費	12,861円	58位	12,310円	1位	11,963円
合計	1人当たり医療費	373,786円	33位	350,480円	1位	331,269円
	1人当たり受診回数 (受診率)	10.00回	78位	10.41回	2位	9.66回
	1件当たり日数	1.94日	27位	1.84日	2位	1.89日
	1日当たり医療費	19,260円	58位	18,300円	2位	18,140円

令和5年度 (2023年度)	洞爺湖町	北海道(177)	胆振(11)
		北海道平均	胆振平均
1人当たり保険料	90,187円	99,319円	102,177円

全国学力・学習状況調査の結果概要

洞爺湖町の子どものたちの学力向上を目指して

■問合せ 教育委員会教育推進課 (☎74-3009)

令和7年度全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします。調査対象は、

全国の小学6年生と中学3年生が対象で洞爺湖町では小学校3校(33名)、中学校2校(48名)の全5校が参加しました。国語、算数・数学、理科の学力調査と生活や学習習慣に関する児童・生徒への質問調査、学習指導に関する学校質問調査を行いました。

学力調査の結果(平均正答率)は下記の表のとおりです。また、リーダーチャート(円形のグラフ)で学力の概要、児童・生徒質問調査さらに当町の学力向上対策の概要もお伝えします。

なお、この調査は、児童・生徒の学力や学習の様子を幅広く把握することを目的としています。ただし、対象となる教科は一部に限られていること、また学習指導要領の全てを網羅するものではないため、調査結果は、児童・生徒が身に付けるべき学力の一部であることにご理解ください。

▼各教科の平均正答率・IRTスコア(令和7年度の中学校理科)

本年度の「中学校理科」は、インターネット回線を使い、同一問題(公開)と生徒ごとに異なる問題(非公開)で実施されました。このため、生徒一人ひとりの学力を公平に確立するためのIRT(項目反応理論)スコア(500点が基準)で表されています。

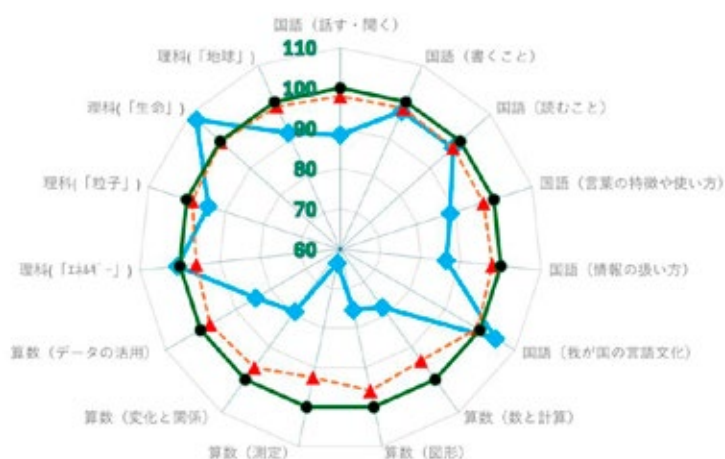
年 度		小学校			中学校		
		国語	算数	理科	国語	数学	理科
令和7年度	洞爺湖町	63.0	45.0	56.0	48.0	33.0	474 ※1
	北海道	65.0	55.0	56.0	54.0	47.0	505 ※1
	全国	66.8	58.0	57.1	54.3	48.3	503 ※1
令和6年度	洞爺湖町	67.0	61.0	57 ※2	55.0	50.0	41 ※2
	北海道	66.8	60.6	63 ※2	57.6	51.0	49 ※2
	全国	67.7	63.4	63.3 ※2	58.1	52.5	49.3 ※2

※1はIRTスコア。※2は令和4年度の平均正答率

1 教科全体の状況

◆ 洞爺湖町 ▲ 北海道(公立) ● 全国(公立)

▼小学校



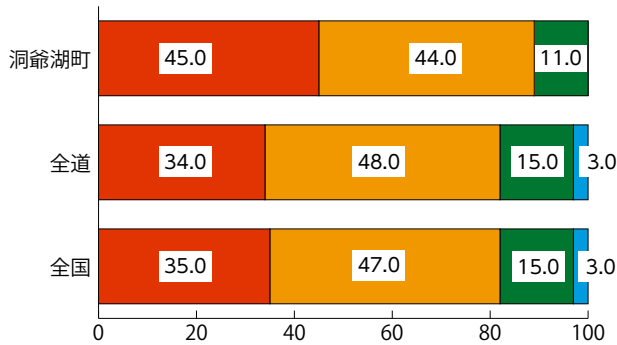
▼中学校



▼小学校

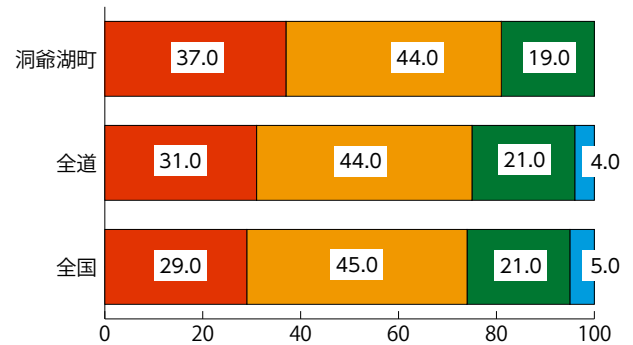
国語の授業で、目的に応じて簡単に書いたりくわしく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫して文書を書いているか。

よくしている どちらかといえばしている あまりしていない 全くしていない



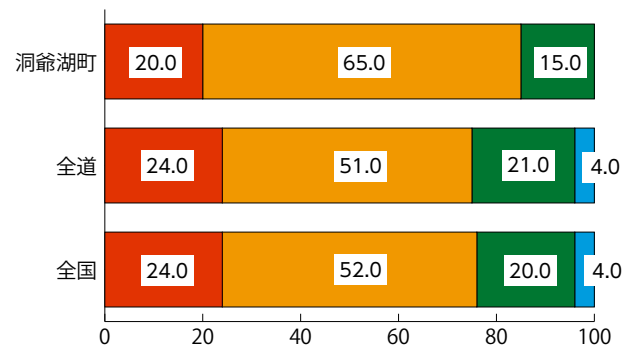
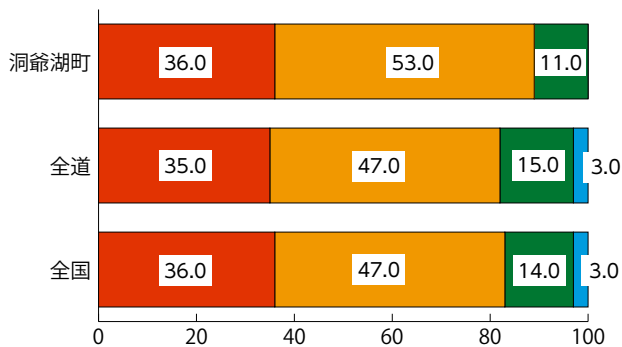
▼中学校

国語の授業で、文章を書いた後に読み手の立場に立って読み直し、語句の選び方や使い方、文や段落の長さ、語順などが適切か確かめて文章を整えているか。



授業で学んだことを次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができますか？

当てはまる どちらかといえば当てはまる どちらかといえば当てはまらない 当てはまらない



調査結果の分析

①児童・生徒質問調査では、小学校の「自分の考えが伝わるように工夫して書く」、中学校の「文章を書いた後に読み手の立場で見直す」といった設問において、いずれも全国平均を上回る成果が確認されました。こうした成果は、

大学教員を招いた研修を通じて、町内の教員が理論と実践を共有してきた取組の積み重ねによるものと考えられます。

②「授業で学んだことを次の学習や生活に生かせる」と答えた割合は、小学校・中学校ともに全国を上回りました。こうした成果は、授業後の振り返りを大切にしてきたこと、学びを生活につなげる工夫、そして地域の教育資源を活かした学習が、子どもたちの学ぶ意欲につながったと考えられます。

今後の学力向上策

①A I型学習支援システム（※3）を活用して児童・生

徒一人ひとりに合った課題に取り組み、わからないことを解決し、得意な力をさらに伸ばします。授業と家庭学習をつなげ、学ぶ習慣を身につけます。

②調べたり考えを整理する場面を効果的に展開し、友だちと話し合いながら課題を解決する授業を進めます。子どもたちが意見を伝え合い、考えを深める力を育てます。

③地域の教育資源（縄文文化、ジオパーク、防災、観光、産業、環境等）を活かした学びを通して、自然や人とのふれあいを大切にしながら、社会とつながる体験的・探究的な学びを広げます。

④地域未来塾（公設の無料学習塾）を通じた学校外における学習支援事業などの取組を継続します。

※3 A I型学習支援システムとは、人工知能（A I）の仕組みを活用して、児童生徒一人ひとりの学習履歴や解答傾向を分析し、最適な学習課題や指導を提示するシステムのことです。

8/6

箱根町から来町 中学生親善使節団と交流

町と姉妹都市提携を結んでいる箱根町から今年も中学生親善訪問使節団が訪れました。

今年は生徒6人が来町。役場で開かれた歓迎式では一人ずつ町内でやりたいことを発表し、洞爺湖でのカヌー体験などを心待ちにしている声が聞かれました。

代表して箱根中学校の清水愛笑倫さんが勝俣浩行町長からの親書を読み上げ、両町の交流促進を誓いました。



勝俣町長からの親書を読む清水さん

8/2

本町地区の一大イベント にぎわいまつり2025

洞爺湖町商工会、同青年部主催のにぎわいまつり2025&ビアガーデンが、役場前駐車場で行われました。

町民約2千人が来場し、子どもたちは、運試し企画へ挑戦するなど、歓声が響き、盛り上がっていました。大人たちも出店していたテントやキッチンカーを巡り、恵まれた天候の中、乾杯しました。イベント最後には、総額7万円分の商品券や温泉ペア宿泊券が当たる大抽選会があり、大盛り上がりでした。



運試し企画に挑戦する参加者

8/14~15

洞爺の夏の風物詩 とうや水の駅盆踊り

洞爺まちづくり観光協会主催のとうや水の駅盆踊りが、とうや水の駅ふれあい中央広場で2日間の日程で行われました。

制作からおよそ半世紀が経つ洞爺音頭を後世へ継承しようとするあゆむ世代の人が、広場に設置された洞爺音頭保存会の山車を中心に輪をつくり踊りました。広場で露店を楽しむ人や、館内ではお子様からお年寄りまでみんな一緒にゲームを楽しんでいました。



洞爺音頭を踊る参加者

8/8

温泉街の発展を祈願 薬師の日湯かたまつり

薬師の日湯かたまつりが、洞爺湖温泉地区の足湯ポケットパークで行われました。

始めに行われた祈願法要は、湯前薬師如来奉賛会の関係者など約40人が参列し、温泉街の発展を祈願しました。奉賛会の朝倉英隆会長は「温泉街は多くの訪日客で繁盛しています。もてなしの心を持ち、民間と行政で連携して対応します」とあいさつしました。

会場には焼き鳥などが並び、大勢のにぎわいました。



祈願法要に参列する参加者

8/26

人手不足解消に向けて 漁業者向けタイミー研修会

スポットワーク仲介アプリ「タイミー」を運営し、町と包括連携協定を結んでいるタイミー（本社・東京）の漁業者向け研修会が、いぶり噴火湾漁協同組合本所で行われました。アプリを利用したアルバイトの確保について同社の担当者が説明。実際に働き手を確保した町内の漁業者からは「思った以上に人が集まった」などと効果が見られ、参加者がスポットワークを生かした新しい働き方について学びました。



タイミーの活用法などを学んだ説明会

8/24

鉄人たちが湖畔で熱戦 北海道トライアスロン

北海道トライアスロン2025が行われ、全国から集まった選手約270人が熱いレースを繰り広げました。珍小島近くのスタート地点に早朝から選手が集結。午前7時にレースが始まると、選手たちは一斉に湖に飛び込んでいきましました。続く自転車、マラソンでも厳しい日差しにも関わらず力強い走りを見せていました。今回から水泳を除いた新コースも用意され、こちらも選手たちが接戦を演じていました。



好記録を目指してゴールを目指す選手

8/29

自然を学ぼう 桜ヶ丘保育所で環境学習

UWクリーンレイク洞爺湖の室田欣弘代表の環境学習が、桜ヶ丘保育所で開かれました。洞爺湖で捕獲されたウチダザリガニや、湖の中の写真などを見せ、外来種問題をわかりやすく解説。「外来種は家に持ち帰ってはいけません」との説明を聞くと、子どもたちも真剣な表情でうなずいていました。最後に洞爺湖のスジエビやウグイが贈られ、子どもたちは水槽を見て目を輝かせていました。



洞爺湖の外来種問題を学ぶ子どもたち

8/27

安心して過ごせる避難所のために 男女共同参画講演会

災害時の避難所運営について学ぶ男女共同参画講演会が、役場防災研修ホールで行われました。性差や心身の障害などに配慮した避難所運営をテーマとし、北海道防災教育アドバイザーの住友静恵氏を講師に招きました。住友氏は、外見からは障害の有無などが分からない場合もあるため、避難者に寄り添った支援の仕方を説明。被災者支援などの国際基準「スフィア基準」についても解説しました。



避難所運営について学んだ男女共同参画講演会

お知らせ information

暮らし



国民年金から 年金生活者支援給付 金制度について

年金生活者支援給付金は、年金受給者の支援のため、年金に上乗せして支給されます。

▼対象となる人

①老齢基礎年金を受給している左記の要件をすべて満たしている人

・65歳以上

・世帯員全員の町民税が非課税
・年金収入額とその他所得額の合計が昭和31年4月2日以後に生まれた人は90万9千円

以下、昭和31年4月1日以前に生まれた人は90万6千7百円以下

②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給していて、前年の所得額が「479万4千円＋扶養親族の数×38万円」以下

▼請求手続き

①新たに年金生活者支援給付金を受け取ることができる人には、日本年金機構から「年金生活者支援給付金請求書」を送付しますので、必要事項を記入し提出してください。

②年金を受給しはじめる人は、年金請求手続きと併せて請求してください。

■問合せ

室蘭年金事務所
客様相談室（☎0143-2415061）／住民税務課住民・戸籍年金係（☎74-3002）

洞爺地区コミュニティ タクシーのお知らせ

毎週火・金曜日に洞爺地区を運行するコミュニティタクシー（通称「さくらん」）は7月より、運行時間が「9時から14時まで」に変更となりました。詳しい運行時間については

車内掲示のほか、洞爺湖町役場企画財政課窓口・洞爺総合支所窓口で確認できます。

▼運休日 12月23日（火）・1月6日（火）

▼予約窓口 ☎76-2121

■問合せ 企画財政課企画調整係（☎74-3004）

道南バスダイヤ変更

10月1日より町内路線バスのダイヤ改正を実施します。詳細は道南バスへお問い合わせください。

■問合せ 道南バス洞爺営業所（☎75-2351）

ノラ猫への無責任なエサやりはやめましょう

飼い主のいない猫へエサを与えてしまうと、特定の場所に住み着き、繁殖を繰り返して数が増え、糞尿や悪臭による被害が増加してしまいます。猫に関するトラブルについては法的規制がないため根本的解決方法がなく、エサやりを行うこと自体が無責任です。ので、やめてください。

■問合せ 生活環境課（☎74-3006）

献血にご協力ください

▼日時 11月5日（水）10時～12時

▼場所 洞爺湖町役場

※服用している薬やワクチンの種類などにより献血をご遠慮いただく場合があります。

■問合せ 健康福祉課（☎76-4006）

がん検診 1分アンケート

▼回答期間 10月31日（金）まで

▼対象者 洞爺湖町に在住の20歳以上

▼回答方法 スマホから左記のQRコードを読み取ってください。



■問合せ 北海道室蘭保健所

企画総務課企画係（☎0143-2419844）

10月は不正軽油防止 強化月間です

北海道では、不正軽油を

えーるコイン第2弾決定！

- ▶購入期限 11月30日まで
 - ▶利用期限 令和8年1月31日まで
 - ▶受付窓口 洞爺湖町役場本庁舎・洞爺総合支所・洞爺湖温泉支所
- ※詳細は9月下旬に郵送したチラシをご覧ください
- 問合せ とうやコイン運営協議会（☎74-3004）

あなたの悩みに
コタエを
出します

面談
電話
相談予約
ダイヤル

完全無料
0143-47-8373
 平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

(気軽に) 電話で相談
011-281-8686
 ※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター

「作らない・売らない・買わない・使わない」を合言葉に、不正軽油撲滅を進めています。不正軽油に関する情報は（0800-80002-110）までお寄せください。

■問合せ 胆振総合振興局課税課事業税関税課（☎0143-2419582）

洞爺湖町合併20周年記念式典

本年度末で町村合併20周年を迎えるにあたり、記念式典を行います。町民の皆さんの参加をお願いします。

▼日時 11月3日（月）10時
▼場所 洞爺湖町役場
■問合せ 総務課総務係（☎74-3000）

洞爺湖町の今後の教育についての説明会

町教育委員会では、小中一貫教育を導入するにあたり「洞爺湖町小中一貫教育基本方針」を策定します。つきましては、質の高い教育のスムーズな展開や、社会教育施設に関しての今後の方向性につ

いて、説明会を開催します。

▼日時 ①10月22日（水）②10月27日（月）③10月28日（火）18時30分

▼場所 ①役場防災研修ホール②観光情報センター町民ホール③洞爺総合センター集会室
■問合せ 教育推進課（☎74-3009）

洞爺地区町民文化祭のお知らせ

△展示部門V
▼日時 11月1日（土）～3日（祝月）9時～17時（最終日は15時まで）

▼場所 洞爺総合センター
▼そば販売 11月2日（日）11時～14時※前売券は洞爺総合支所、とうや水の駅で24日まで販売
△芸能部門V

▼日時 11月23日（日）13時
▼場所 洞爺総合センター
■問合せ とうや文化協会事務局（☎090-4877-2497）

行政



令和7年度「歳末見舞金贈呈事業」について

経済的に支援が必要とされる世帯に対して「歳末見舞金」を贈呈します。

▼対象者 町内に在住で、歳末見舞金算定基準に該当する世帯
▼贈呈額

①一般生活困窮者…1世帯1万円（2名以上の場合1名につき5千円追加）
②独居老人生活困窮者…1世帯1万円

③要介護4以上の介護を要する世帯…1世帯1万円
※生活保護受給者、福祉施設入所者、入院中の人は対象外
▼申請期日 11月17日（月）まで
■申請・問合せ 洞爺湖町共同募金委員会（☎76-4363）

一定面積以上の土地取引には届出が必要です

▼届出の対象となる面積

・都市計画区域内…5千㎡以上
・都市計画区域外…1万㎡以上
▼届出者 土地の権利取得者
▼届出期限 契約締結日から2週間以内

令和7年度 洞爺湖町総合文化祭

ステージ部門

カラオケ・フラダンス・吹奏楽・舞踊・琵琶など

▶日時 10月19日（日）12時開場・13時開演
▶場所 虻田ふれ合いセンター（洞爺湖文化センターから変更されました）

展示部門

児童生徒の作品・華道・手芸・絵画・彫刻・写真・日本習字・陶芸など

▶日時 10月25日（土）・26日（日）9時～17時
▶場所 あぶた体育館

◎弓書楽楽道場 体験できます！
▶日時 10月25日（土）・26日（日）10時30分～12時
◎ワイヤー・アート体験
▶日時 10月26日（日）10時

虻田吹奏楽団定期演奏会

▶日時 11月8日（土）18時開場・18時30分開演
▶場所 虻田ふれ合いセンター

■問合せ 社会教育課（☎74-3010）

▼提出書類 左記を各1部
・土地売買等届出書
・土地売買等契約書の写し
・土地の位置を明らかにした縮尺5万分の1以上の地形図
・土地及びその付近の状況を明らかにした5千分の1以上の図面
・土地の形状を明らかにした

図面
・委任状（代理人が届出する場合）
■届出・問合せ 建設課管理・土木・都市計画係（☎74-3007）
水資源保全地域内の土地取引には届出が必要です

北海道では「北海道水資源の保全に関する条例」を制定しています。水資源保全地域で土地取引を行う場合は、契約締結の3ヵ月前までに、その土地を所管する振興局などに届出が必要です。

■問合せ 北海道総合政策部 計画局土地水対策課水資源係
全係 (☎011-204-5178)

小中一貫教育基本方針 (素案)への意見募集

▼募集期間 10月31日(金)まで
▼素案の閲覧 町ホームページ・教育推進課窓口・洞爺総合支所・洞爺湖温泉支所
▼応募方法 意見募集用紙または任意の様式に住所・名前と意見を記入し、郵送、ファックス、メール、または直接持参
■提出先・問合せ 教育推進課 (☎74-3009)

個別的労使紛争「あっせん」制度のご案内

北海道労働委員会では、労働問題に詳しい「あっせん員」が、当事者からお話を伺い、

トラブルの解決を図る「あっせん」を行っております。

■問合せ 北海道労働委員会事務局調整課 (☎011-204-5667)

募集

ウポポイ日帰りバスツアー

▼日時 11月13日(木)・14日(金)
▼申込み 下記QRコードまたは電話申込み



▼参加料 3千円※クレジットカード・コンビニ払い

■問合せ 株式会社JTB北海道事業部 (☎011-271-7024)

北海道障害者職業能力開発校生徒募集

▼対象者 身体障がい、精神障がい、発達障がいのある人
▼募集科目 建築デザイン科、CAD機械科、総合ビジネス科、プログラム設計科、総合実務科
▼募集期間 10月21日(火)まで

▼選考日 11月4日(火)

▼選考場所 北海道障害者職業能力開発校

▼試験内容 数学、国語、面接
■問合せ 北海道障害者職業能力開発校 (☎0125-5212774)

自衛官募集

▼募集種目 ①医科・歯科幹部自衛官②防衛大学校学生(一般)③自衛官候補生

▼資格 ①医師・歯科医師の免許取得者②18歳以上21歳未満【高卒者または高専3年次修了者(見込含)】③18歳以上33歳未満

▼受付期間 ①10月23日(木)まで②10月16日(木)まで③10月14日(火)～11月6日(木)

▼試験日 ①11月14日(金)②11月1日(土)③11月16日(日)・17日(月)

■問合せ 防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所 (☎0143-44-9533)

相談

スクールソーシャルワーカーによる相談室の開設

スクールソーシャルワーカーとは、子どもや保護者の様々な困りごとを福祉のアプローチで解決する人のことです。

▼開設日 9月以降の第1、3木曜日11時30分～14時30分
▼場所 あぶた読書の家 (☎76-2100)

■問合せ 教育推進課 (☎74-3009)

アイヌの方々の人権相談会を開催します

▼日時 11月13日(木)13時～16時

▼場所 ウトゥラノ

■問合せ 札幌法務局室蘭支局 (☎0143-22-5111 音声ガイダンス「3」)

特設行政相談開設のご案内

行政相談員は、皆さんから役所の業務についての苦情、要望、意見などを聞いて改善を図ります。※無料・秘密厳守
▼日時 10月29日(水)13時

防災とうやこ

No.55 津波から命を守るには…ためらわず避難を！

7月30日に津波による避難指示が発令され、住民や観光客など約600名が避難をしましたが、避難指示が解除されていないにもかかわらず、自宅に帰る人や浸水想定区域に立ち入る人が多くいました。津波災害から命を守るためにもハザードマップで避難場所などを再確認し、避難指示が発令された場合は必ず避難しましょう。

情報伝達や避難所の受け入れ体制など反省点や課題も明らかとなったことから、11月下旬に、「津波避難訓練」を行う予定です。詳しくは11月広報でお知らせします。

1. 緊急地震速報訓練

▶日時 11月5日(水)10時頃

▶放送内容 「緊急地震速報。大地震です。大地震です。これは訓練放送です。」×3回

2. 全国瞬時警報システム全国一斉情報伝達訓練

▶日時 11月12日(水)11時頃

▶放送内容 「こちらは、Jアラートのテストです」×3回

防災行政無線が
鳴ります！

心からおくやみ 申し上げます

故細川勇さん
■8月11日死去■81歳■遺族は栄子さん■香川

故大塚榮子さん
■8月16日死去■87歳■遺族は軍治さん■温3区

故矢野昭三さん
■8月17日死去■78歳■遺族は隆子さん■青1区

故波多野修さん
■8月23日死去■70歳■遺族は歩さん■青2区

故梅田章一さん
■8月30日死去■86歳■遺族は久仁子さん■蛇8区

故田上理人さん
■9月1日死去■49歳■遺族は智穂子さん■蛇6区

故土橋美津子さん
■9月1日死去■96歳■遺族は義春さん■成香

故阿部芳徳さん
■9月16日死去■89歳■遺族は佳江さん■泉区

8月20日から9月19日届出分

広報紙への掲載は申請手続きが必要です。

15時
▼会場 洞爺湖町役場303会議室
■問合せ 住民税務課（☎7413002）

無料法律相談会開催
金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。必ず2日前の17時までに事前予約してください。定員（3人）になり次第、締め切ります。
▼日時 ①11月6日（木）②11月20日（木）13時30分～15時

▼場所 ①洞爺総合センター②洞爺湖町役場
▼担当 ①葛生翔弁護士（北海道みらい法律事務所）②八木橋俊輔弁護士（のぼりべつ法律事務所）
■問合せ 住民税務課住民・戸籍年金係（☎7413002）

「行政に関わるくらしの無料相談会」開催
相続手続、契約手続、遺言書や官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。
▼日時 ①10月18日（土）②11月15日（土）9時30分～12時

▼場所 ウトゥラノ
■問合せ 北海道行政書士会室蘭支部（☎8217023担当・河合）／住民税務課住民・戸籍年金係（☎7413002）

働きたい人のための出張相談会
働きたい人を応援する無料出張相談会を開催します。むろらん地域若者サポートステーションは、働きたい人の就労自立支援施設です。その他、就労相談も歓迎です。
▼日時 11月13日（木）13時30分～15時30分

▼場所 ハローワーク伊達
▼対象 15歳から49歳の人・家族
▼内容 就労相談・就労体験ほか
■問合せ むろらん地域若者サポートステーション（☎014315016186）

新人職員紹介
10月1日付で洞爺湖町職員となった新人を紹介します。今後ともよろしく願います。
中西俊介（介護高齢課）
①年齢 21歳
②出身 伊達市
③趣味・特技 野球
④抱負 「洞爺湖町の皆さまのために一生懸命頑張りたいと思いますので、どうぞよろしく願います。」



寄付



善意のご寄付ありがとうございます。

●社会福祉協議会

〈寄付物品〉

▽松上公子さん（大原）

▽大友靖子さん（蛇8区）

▽匿名

わたしのうた

あぶた俳句会 9月定例会

秋の蝶巴となりて昇天す
長曾我部弓子

栗拾いぼんと落ちてこんには
川上智恵

珈琲と手合せ帰依に今朝の秋
亀倉千鶴子

秋立てり読書三昧終日
佐藤美風



通級による指導の実施

令和7年8月号(8ページ)に掲載した内容の続きです。ご相談がありましたら、洞爺湖町教育委員会までご連絡ください。

■問合せ 洞爺湖町教育委員会教育推進課 (☎ 74-3009)

通級指導教室の3つの役割

1. 相談機関

ことばや発達、コミュニケーションなどに関するご相談を受け付けています。「うまく発音できない」「言いたいことがうまく言えない」「落ち着きがない」「友達とうまく遊べない」「読み書き、計算が苦手」「気持ちのコントロールが難しい」「不安が強い」など、ご家庭や学校生活での心配ごとや困りごとに対して、よりよい方法を一緒に考えていきます。

2. 指導機関

お子さんの発達に寄り添った指導を行います。一人ひとりのお子さんに合わせ、さまざまな活動を行っています。「わかった」「できた」「楽しい」「もっとやってみよう」という気持ちを大切に、お子さんの持っている個性と持っている力を伸ばしていきます。

3. 他機関との連携

お子さんの状態によっては他機関や専門機関を紹介します。お子さんの発達課題が、学校教育だけで



は解決できない場合や、専門的な指導や診断が必要な場合には、必要な機関を紹介したり、その機関と連携を図りながら指導したりします。

【指導の形態】基本は一人ひとりの指導

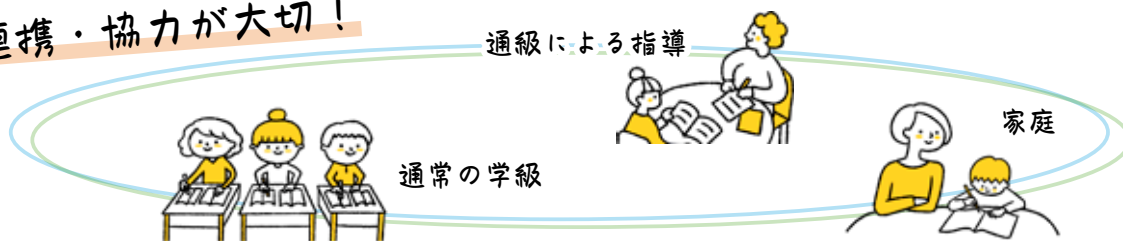
・一人ひとりに合わせた自立活動に相当する様々な内容を組み合わせて指導

・興味、感心があることに寄り添って「気持ちの安定」「できた」を積み重ね、自信につなげていく

通級による指導を効果的に進めるために

通級による指導の担当者と保護者、在籍学級の先生が日常的に学習の状況を情報共有しながら連携・協力する必要があります。そのために「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」を作成します。

連携・協力が大切!



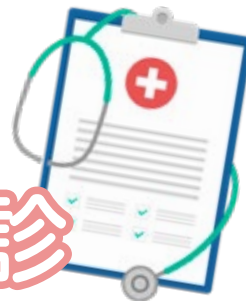
●個別の教育支援計画

本人や保護者の願い、障がいによる困難な状況、支援目標と内容、合理的配慮、生育歴などについて、学校と本人・保護者、関係者が情報を共有し、連携して支援するための計画

●個別の指導計画

児童生徒一人ひとりの障がいの状態などに応じたきめ細やかな指導が行えるよう、指導目標や指導内容・方法などを具体的に表した指導計画

受けて安心！ 特定検診・がん検診



特定検診やがん検診は定期的に受けていますか？洞爺湖町民の死因の上位は、がんや心疾患、脳卒中など生活習慣病が占めており、自覚症状がなくても健診を受けることで、病気の早期発見・早期治療につなげることが大切です。

< がんは国民病で生活習慣病！>

2人に1人が「がん」にかかり、3人に1人が「がん」で亡くなる時代！洞爺湖町では、がんによる死亡リスクを減らすため、厚労省が科学的根拠に基づき効果があると推奨している「5大がん」のがん検診を実施しています。

< がん検診を受けるメリット・デメリットは？>

メリット

- ・がんを早期発見することで、命を守ることができる
- ・がん以外の疾患（ポリープや腫瘍など）を見つけられる可能性がある
- ・自覚症状が出る前の早期がんを発見することで、治療が軽く済むことが多い。そのため体の負担が少なく、治療費も抑えられ、短時間の治療で済む

デメリット

- ・がんの場所や種類によって見つけづらいことがあるため、検診で必ずがんを見つけられるわけではない
- ・がんではなくても要精密検査となり（疑陽性）、不必要な検査となる場合がある。また、検査によって出血などを伴う場合がある

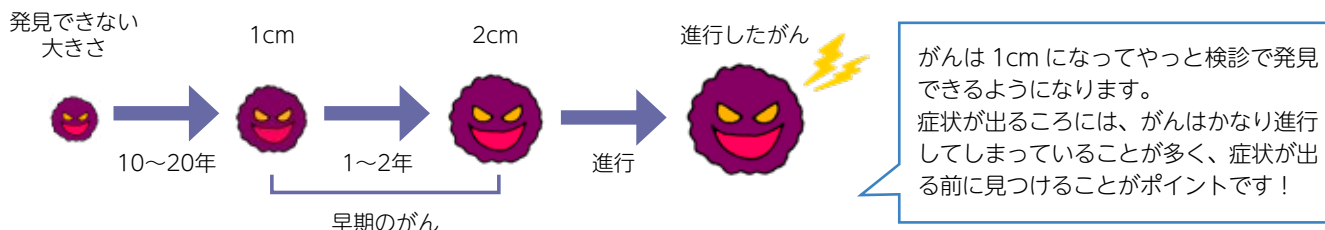
低い確率で起こるデメリットよりも、
がんで亡くなることを防ぐメリットのほうが大きいことが証明されています



< 一回受けたらしばらく受けなくてもいいの？>

がんの元になる細胞は誰の体にも存在し、それがいつ急に大きくなるかはわかりません。早期の段階で見つかる期間は短いため、定期的に検診を受けることが大切です。

特に、子宮頸がん、大腸がん、乳がんなどは、働き盛りの世代に増えており、対象の年齢になったら検診を受けることをおすすめします。



◆がん検診で「要精密検査」という結果が出たら…必ず精密検査を受けてください！

⇒がんになる一歩手前の状態であったり、がん以外の別の病気が潜んでいたりする場合があります。

11月集団健診のご案内

- ▶日 時 ① 11月12日（水）② 11月13日（木）～15日（土）6：30～9：20（30分ごとに受付）
 - ▶定 員 各受付時間 10人程度
 - ▶内 容 特定健診、介護予防健診、がん検診（胃・肺・大腸・前立腺）、ピロリ菌検査、肝炎ウイルス検査、エキノкокクス症検査
 - ▶料 金 町の助成あり
 - ▶会 場 ①洞爺ふれ愛センター②健康福祉センターさわやか
 - ▶申込み 10月16日（木）まで
- ※詳細は広報9月号、洞爺湖町 LINE、ホームページをご覧ください

▶ WEB 申込み
はこちらから



問合せ・申込み 健康福祉課（☎ 76-4006）

消防だより 119

秋の火災予防運動

10月15日から31日まで全道一斉に「秋の火災予防運動」が実施されます。寒い時期を迎えるにあたり、ストーブなどの暖房機器から火災が発生しやすい時期ですので、十分気を付けましょう。

期間中、消防車による火災予防広報や19時のサイレン吹鳴などを実施しますので、ご協力をお願いします。

▼ストーブを安全に使用するために

- ・シーズン初めは必ず清掃をし、安全点検を行う
- ・不良灯油（古くなって変質した灯油など）を使用しない
- ・給油する際は火を消してから行う
- ・ストーブの上に洗濯物などを干さない
- ・カーテンや布団など、燃え

やすいものをストーブの近くに置かない

・就寝時や外出時は、火が完全に消えていることを確認する

洞爺湖消防団員募集のお知らせ

洞爺湖町内の消防団員数は減少傾向にあり、なり手不足が深刻な問題となつていきます。また、高齢化が進んでいることから、地域を守る将来の担い手となる消防団員の確保が急務となっております。

▼消防団入団要件

- ・洞爺湖町内に居住、または勤務する人
 - ・年齢18歳以上の人
 - ・志操堅固かつ身体強健な人
 - ※詳細は西胆振行政事務組合のホームページをご確認ください
- 問合せ 西胆振行政事務組合伊達消防署洞爺湖支署消防団係（☎7612119）

災害案内ダイヤルのお知らせ

西胆振行政事務組合消防本部では、消防車が火災出動した場合、自動音声による災害案内を実施しています。災害案内のお

「西いぶり消防指令センター」が令和8年2月から本格運用します

現在、西胆振圏3消防本部がそれぞれの通信指令室で行っている出動指令を、「西いぶり消防指令センター」へ集約し一元管理します。これにより地域をこえた連携がしやすくなり、災害への対応がスムーズになります。

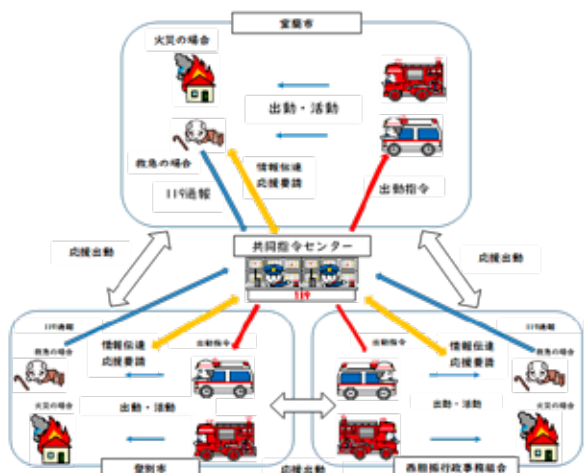
令和8年2月に予定している本格運用に先立ち、10月から順次、各消防本部の119番回線を切り替えて、仮運用を始めていきます。詳しい日程は、西胆振行政事務組合消防本部のホームページやフェイスブックなどでお知らせしますので、ご確認ください。

■問合せ 西胆振行政事務組合消防本部（☎215003）

問い合わせは「23-77171」となりますので、お間違いないようご利用ください。

統一標語

『急ぐ口も 足止め火を止め 準備よし』



感震ブレーカーで電気火災対策を！

地震が引き起こす電気火災とは、地震の揺れによって電気機器からの出火や、停電が復旧した際に電気ストーブが作動したり、通電した電気コードがショートしたりして、周辺に散乱したものに着火し火災が発生することがあります。

感震ブレーカーとは、地震発生時に設定値以上の揺れを感知するとブレーカーやコンセントなどの電気を自動で止める器具のことです。感震ブレーカーの設置は、不在時やブレーカーを切つて避難する余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。

主な感震ブレーカーの種類







世界へ発信！



2つのユネスコ遺産

■問合せ 世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室(☎ 82-3663)

今読むべき！オススメの本のご案内

7月30日にカムチャツカ半島沖で発生したマグニチュード8.7の地震は、北海道をはじめ全国に大津波警報が発表され、SNSではAIによる偽の動画や根拠のない情報が飛び交いました。災害時の「情報の信頼性」について、私たちはいま、改めて向き合う必要があるのかもしれません。

そんな今だからこそ、東北学院大学が発行する『被災学 (vol.1・2)』をおすすめします。

被災学 vol.1の「北海道胆振東部地震から5年、報道対応と情報発信について考える」では、2018年に北海道で初めて最大震度7を観測した胆振東部地震を取り上げ、当時の報道の対応や、災害時にどのような情報発信が求められるのかについて、東北学院大学の定池 祐季(さだいけ ゆき)先生を企画・コーディネーターに迎えて深掘りしています。

災害が起きた「その時」、そして「その後」にどんな情報が必要なのか。何を信じ、どう伝えるべきか。この機会に考えてみませんか？



貸し出しを希望する人は、平日9時～17時に洞爺湖有珠山ジオパーク推進協議会事務局（洞爺湖温泉洞爺湖観光情報センター2階）までお越しください。※すでに借りられている場合は順番待ちとなります

さだいけ ゆき

定池 祐季先生の紹介

洞爺湖有珠火山マイスター認定審査委員

東北学院大学 地域総合学部 政策デザイン学科 准教授

福島大学 客員研究員



北海道上川郡剣淵町出身。北海道大学大学院文学研究科博士後期課程修了、博士（文学）。専門は災害社会学、地域社会学、防災教育。人と防災未来センター、北海道大学などを経て現職。

北海道南西沖地震（1993年）を奥尻島で経験したことをきっかけに災害研究を志し、2006年には大学院授業の一環として、北海道大学博物館で有珠山に関する展示を企画。以来、有珠山周辺地域で「生きる山と共に生きる人々」についてのフィールドワークを継続しています。

災害文化、災害伝承に関わる研究に取り組みながら北海道南西沖地震の語り部的活動、被災地・被災者支援や防災教育の実践にも携わっています。



ジオパーク講座や火山マイスター認定審査でもお世話になっています！

イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方 時 時間 所 場所 詳 詳細

10月15日(水)	乳児・5歳児健診 時 13:30～ 所 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)
16日(木)	脳の健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
17日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 入江保育所 (☎ 76-4317)
	あぶた麻雀サロン 時 13:30～16:30 所 駅交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
18日(土)	どんぐりクラフト 詳 ピックアップイベント 行政に関わるくらしの無料相談会 詳 p 15
21日(火)	脳トレサロン 時 10:00～11:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
23日(木)	脳の健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
	保育所開放 時 10:00～11:30 所 本町保育所 (☎ 76-2673)
24日(金)	「ひじり在宅クリニック」健康教室 時 11:00～11:45 所 ひじり在宅クリニック (☎ 76-4838)
	とうや麻雀サロン 時 13:30～16:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
27日(月)	札幌バスツアー検診 時 6:30 に洞爺駅前集合 所 対がん協会札幌がん検診センター(☎ 76-4006 <健康福祉センターさわやか>)
30日(木)	脳の健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
	保育所開放 時 10:00～11:30 所 桜ヶ丘保育所 (☎ 75-2088)
31日(金)	あぶた麻雀サロン 時 13:30～16:30 所 駅交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
11月5日(水)	献血 時 10:00～12:00 所 洞爺湖町役場 (☎ 76-4006 <健康福祉課>)
6日(木)	脳の健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
	トレーニング室体験会&運動講座 詳 ピックアップイベント 無料法律相談会 詳 p 15
7日(金)	保育所開放 時 10:00～11:30 所 洞爺保育所 (☎ 82-5559)
	とうや麻雀サロン 時 13:30～16:30 所 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
	トレーニング室体験会&運動講座 詳 ピックアップイベント

11日(火)	子育て教室「キラキラティータイム」 時 10:00～11:30 所 健康福祉センターさわやか(☎ 76-2008 <子育て支援センター>)
	コグニの集い 時 10:00～11:30 所 駅交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
12日(水)	特定検診・胃・大腸・肺・前立腺がん検診、肝炎・エキノコックス検診、ピロリ菌検査 所 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4006 <健康福祉センターさわやか>)
	げんきクラブ 時 12:00～15:30 所 ウトゥラノ(☎ 76-4006 <健康福祉センターさわやか>)
13日(木)～15日(土)	特定検診・胃・大腸・肺・前立腺がん検診、肝炎・エキノコックス検診、ピロリ菌検査 所 健康福祉センターさわやか (☎ 76-4006)
13日(木)	脳の健康教室 時 9:45～15:00 所 ウトゥラノ (☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
	げんきクラブ 時 13:30～15:00 所 洞爺ふれ愛センター(☎ 76-4006 <健康福祉センターさわやか>)
14日(金)	あぶた麻雀サロン 時 13:30～16:30 所 駅交流センター2階(☎ 76-4363 <社会福祉協議会>)
15日(土)	アイヌ文様ウォールポケット教室 詳 ピックアップイベント 行政にかかわるくらしの無料相談会 詳 p 15
20日(木)	無料法律相談会 詳 p 15

ピックアップイベント

どんぐりクラフト

どんぐり木の輪切りなどを使って工作をします。予約は不要です。

- 日程 10月18日(土) 13:30～15:30
- 場所 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館1階レクチャールーム
- 参加料 1つ300円
- 問合せ 洞爺湖ビジターセンター・火山科学館 (☎ 75-2555)

アイヌ文様ウォールポケット教室

申込みは 10月31日 までです！

- 日程 11月15日(土)、17日(月)、19日(水) 9:30～12:30
- 場所 洞爺湖アイヌ民族共生拠点施設「ウトゥラノ」
- 定員 各回12人まで(応募多数の場合は抽選)
- 参加料 無料
- 申込み 電話または右のQRコード
- 問合せ ウトゥラノ(☎ 76-2794)



健康づくり推進員事業 トレーニング室体験会&運動講座

トレーニング機械を使っの有酸素運動やエクササイズを理学療法士が講師となり紹介します。

<虻田地区>

- 日時 ①11月6日(木)②12月5日(金) 10:00～11:30
- 場所 ①さばーとステーションゆうあい②健康福祉センターさわやか
- 定員 15人程度

<洞爺地区>

- 日時 ①11月7日(金)②12月4日(木) 10:00～11:30
- 場所 ①洞爺ふれ愛センター1階②洞爺ふれ愛センター2階
- 持ち物 上靴、タオル、飲み物※動きやすい服装
- 定員 10人程度
- 申込み 開催日1週間前までに電話または右のQRコード
- 問合せ 健康福祉課(☎ 76-4006)



Spotlight

スポットライト

月浦獅子舞 保存会



湖 畔にほど近い月浦の森の中。木々の間にたたずむ月浦八幡神社では年に1度、笛や太鼓が響きます。音に合わせて踊るのは、月浦で受け継がれてきた獅子舞。地域の人々の祈りを乗せて、120年以上にわたって守られてきました。

月浦獅子舞は、現在の香川県三豊市の移住者から伝えられたとされています。1900年に月浦八幡神社が建立され、「月浦獅子舞」として継承。68年には月浦獅子舞保存会が発足し、同年、旧蛇田町の指定無形文化財第1号に認定されました。

125年を数える長い歴史の中では、戦争、離農者の増加などによる人口減、新型コロナウイルスの流行など数多くの危機がありました。それでも、毎年9月14、15日に行われる月浦八幡神社の例大祭で1度も途切れることなく奉納されてきました。

貴重な文化を守るために力を尽くす保存会の皆さんは「以前、舞子をやってくれた子どもたちが大人になって月浦に戻り、今また協力してくれています。まだまだ続けていこうと成り手を集めてきました」と話します。長年、活動してきた岡崎進さんは息子、孫も笛や舞子として参加。3代で関わりを保っています。同じように伝承に協力

してくれる月浦の人々がいたからこそ、長い歴史を紡いでいくことができました。昨年は、発祥の地である香川県に里帰り。振り手、舞子など7人が高松市で開かれたお祭りに参加しました。生まれ故郷では、皆が「大歓迎だった」と振り返る歓待ぶり。県内各地から集まった獅子舞を目の当たりにでき、大きな刺激を受けました。

今年も月浦八幡神社では無事、奉納が行われました。衣装と花笠を身に着けた子どもたちが太鼓を打ち鳴らし、薙刀を閃かせると獅子が登場。笛と鐘が響く中、たてがみのような毛を振り乱して境内を舞いました。

最後は観客の邪気を払うため、頭をかんて回りました。一見恐ろしいような表情に顔を曇らせる子どもたちの姿も、もうおなじみの光景。普段は静かな月浦で年に一度だけ現れる獅子舞と祭りばやしには、この地に暮らす人々の手で守られてきた伝統が今も確かに息づいています。

東奔西走

北 海道でもついに線状降水帯が発生。町内も激しい雨に見舞われました。雨が降るとよく眠れる性格なのですが、今回は不安を感じるほど大きな雨音に。我が家の防災を見直すことにします。(D.Y)

最 近は、日中と朝・夜の寒暖差が激しく、体調を崩しやすくなる時期です。私の周りでも風邪やコロナウイルスにかかってしまったというお話も耳にします。体温調整がしやすい服装にするなど工夫して秋・冬に備えましょう。(Y.A)

町公式LINEを友だち追加！

イベントや防災など様々な情報に加え、フルカラー版広報紙もご覧いただけます！

